

P R E S S R E L E A S E

三菱ふそう

**燃費性能を向上した新型6R30エンジンを搭載し、
フルモデルチェンジした大型トラック「スーパーグレート」新型モデルを発表**
—より優れた経済性と快適性、そしてクラストップの安全性を追求した新型「スーパーグレート」が拓く新世代の大型輸送—

2023年10月25日

- 経済性、安全性、快適性および操作性を改良して6年ぶりにフルモデルチェンジ
- 新型 6R30 エンジン(12.8L)、フェイスリフトキャブで燃費性能を向上
- 「2025年度重量車燃費基準(JH25モード)」に適合(*一部機種を除く)
- スーパーハイルーフを新規設定し、より広く快適な室内空間を実現
- ダイムラートトラック・グループで最新の先進安全装置を新規搭載し、より広範囲での危険対応をサポート

三菱ふそうトラック・バス株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO:カール・デッペン、以下 MFTBC)は、大型トラック「スーパーグレート」の新型モデルを10月25日に発表しました。新型「スーパーグレート」は年内に国内で発売します。

2017年から6年ぶりにフルモデルチェンジした新型「スーパーグレート」は、経済性、安全性、快適性、そして操作性の向上をコンセプトに開発し、キャブデザインも一新してさらに進化を遂げました。新型モデルは燃費性能を向上した新型6R30エンジン(12.8L)を搭載し、大型トラックに求められるパワフルな走りと高い燃費性能を両立させました。また、キャブデザインの改良により空気抵抗を改善し、転がり抵抗の少ないタイヤを追加設定することで、「2025年度重量車燃費基準(JH25モード)」に適合しました。キャブデザインには小型トラックと大型観光バスでも採用しているふそうのブランドアイデンティティである「ふそうブラックベルトデザイン」を新たに採用し、ふそうブランドと大型トラックにふさわしいデザインに生まれ変わりました。

さらに、ダイムラートトラック・グループで最も新しく、精度を向上させてより広範囲での危険への対応をサポートする先進安全装備を初搭載し、衝突被害軽減ブレーキを通じた危険予防や右左折時および発進時における安全確保を強化し、大型トラックに求められる高度な安全性に対応しました。物流・運送業界における「2024年問題」に伴い輸送の効率化が急務となる中、長距離輸送が多い大型トラックに求められる快適性や安全性および操作性を強化し、より優れた燃費性能とパワフルな走りを実現した新型「スーパーグレート」は、輸送の効率化に貢献します。

MFTBC はダイムラートトラック・グループの一員として、自動運転技術を含む高度な先進安全技術の開発を通じ、道路上での安全をより高め、同グループ製トラックやバスによる事故をゼロにすることを目指すミッション「ビジョン・ゼロ」に賛同しています。MFTBC は2019年に国内商用車で初めて*運転自動化レベル2の高度運転支援機能を搭載した「スーパーグレート」を発売し、ダイムラートトラックのグローバルネットワークを通じて、より高度な先進安全技術の開発を進めています。MFTBC は、より安全かつ効率的な長距離輸送を可能にする先進安全技術を搭載したトラックのいち早い市場投入を、今後も目指していきます。

*2019年10月時点、MFTBC 調べ

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888



新型スーパーグレート(※撮影用特別仕様車)

シャシ型式:FS84VVZ1TC(スーパーハイルーフ、エグゼクティブパッケージ仕様)。塗色:ボルドーレッド M(パブコ特別塗色)。架装:パブコ製 EXEO WING Pro Edition(サイドスカートオプション、特別デカール装飾)、アルミホイールはオプション*スーパーハイルーフは型式によって設定の有無があります。

■新型「スーパーグレート」の主な特長

① パワフルで燃費性能を向上した高性能の新型6R30エンジン(12.8L)を新規搭載

新型「スーパーグレート」は、従来モデルから採用している6R20エンジン(総排気量10.7L)及び6S10エンジン(総排気量7.7L)に加え、パワフルな走りと経済性を両立した新型6R30エンジン(総排気量12.8L)を新たに追加し、従来車から燃費性能を向上させました。新型6R30エンジンは、圧縮比の増加とターボ改良によるブースト増大によって、燃焼圧力を上げて熱効率を改善しています。エンジン出力に応じた2つのターボチャージャーを設定し、特に低速トルクの増大を実現しています。エンジンの低速トルク増大に合わせて早めにシフトアップし、使用頻度が高くなるエンジン低回転域でのキャリブレーションを最適化しました。また、AMT「ShiftPilot®」と6R30エンジンとの組み合わせ時に、低速トルク増大に合わせて変速タイミングも最適化しました。これらの燃焼系の改善と、エンジン各部の駆動抵抗の低減及びチューニングにより、燃費性能の向上を実現しました。

6R30エンジンは低回転域での走行頻度を増やすことで、振動や騒音が少なく、運転の負担やドライバーの疲労軽減にもつながります。大排気量エンジンならではの強いトルクにより、長い坂道などでは余裕のけん引力を備え、加速時の優れたレスポンスを併せ持つことで、運転の快適性向上にもつながります。さらに、6R30エンジンは排気後処理装置で「BlueTec®システム(再生制御式DPF+尿素SCR)」によるNOx浄化率も向上させています。

「AdBlue®」はドイツ自動車工業会の登録商標です。

「BlueTec®」はDaimler Truck AGの登録商標です。

「ShiftPilot®」は三菱ふそうトラック・バスの登録商標です。

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町10番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888



6R30エンジン型式	6R30 (T1)型	6R30 (T2)型
燃焼方式	直接噴射ディーゼル燃焼	
シリンダー配列・数・内径・行程	直列6気筒 132mm x 156mm	
総排気量(L)	12.809	
最高出力 (kW (PS) /rpm) (ネット)	290kW (394PS)/1,600rpm	310kW (421PS)/1,600rpm
最大トルク (N・m (kgf・m)/rpm) (ネット)	2,000 N・m (204kgf・m)/1,100 rpm	2,100 N・m (214kgf・m)/1,100 rpm
燃料供給装置の形式	増圧式コモンレール	

②スーパーハイルーフを新規設定し、室内空間の快適性を向上

新型モデルはキャブスタイルを改良し、新開発のスーパーハイルーフをキャブバリエーションに新たに追加しました。これにより室内空間を大幅に拡大し、居住性と収納性を大幅に向上しました。スーパーハイルーフはスーパートップシェルフを装備し、小物や書類などの様々な荷物を収納でき、長距離運転において快適な居住空間を提供します。荷箱前面の大幅な空力改善を可能にしたスーパーハイルーフ設定車両は、走行時の空気抵抗を低減し、燃費性能の向上にも貢献しています。インテリアに新たなイメージカラーを追加し、車両グレードに応じてブラックとレッドの内装色を展開するほか、インテリアのオーバーヘッドコンソールにもふそうブラックベルトのデザインを採用しています。



③2025年度 重量車燃費基準(JH25モード)に対応

新型「スーパーグレート」は、自動車の省エネルギー化と環境に配慮した走りを目指す「2025年度重量車燃費基準(JH25モード)」に適合しました。燃費性能を向上した新型6R30エンジンの採用にくわえて、スーパーハイルーフ設定車両でキャブの空気抵抗を低減し、走行抵抗を改善する低転がり抵抗タイヤを新たにラインアップに追加することで総合的に燃費性能を向上させ、燃費基準に適合しました。

④精度を向上した先進予防安全システムを搭載し、より広範囲での安全予防をサポート

■衝突被害軽減ブレーキ「アクティブ・ブレーキ・アシスト6: ABA®6」を新規搭載(全車標準装備)
 新型「スーパーグレート」は、対象物の検出範囲をさらに拡大して精度を向上した衝突被害軽減ブレーキ「アクティブ・ブレーキ・アシスト6(ABA®6)」を新規搭載し、より進化した安全サポートを実現しました。同システムは、走行中に前方認識カメラとミリ波レーダーで先行車両や歩行者との衝突

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
 Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

の危険を検知し、マルチファンクションモニターでドライバーに警告し、ブレーキを作動して衝突被害軽減をサポートします。

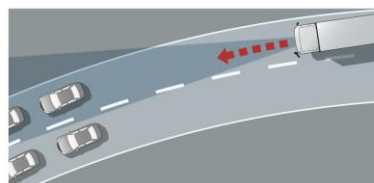
第6世代に進化した ABA6は、従来モデルと比べて障害物の検出機能を改善しました。また、誤検出となりやすい路上の障害物もより正確に検知して誤作動を予防し、広範囲での危険に対応します。

*ABA® は三菱ふそうトラック・バス株式会社 の商標登録 です。

【アクティブ・ブレーキ・アシスト6(ABA®6)の機能】

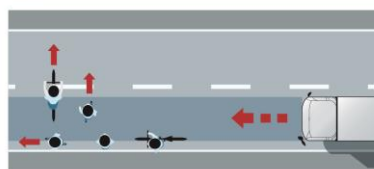
1. 見通しの良いカーブでの障害物

渋滞などによりカーブに停車している車両や、カーブに沿った駐車場に停車中の車両、隣のレーンを走行中の車両など、見通しの良いカーブにある障害物を検知します。



2. 複数の歩行者・自転車の検出

走行中の自転車や、複数で路上を移動中の歩行者などを検知します。



※「アクティブ・ブレーキ・アシスト6」は、衝突被害軽減をサポートするように装備しておりますが、必ずしも衝突を回避できるものではありません

■自転車や歩行者、車両との衝突を防ぐ「アクティブ・サイドガード・アシスト2.0」を新規搭載(全車標準装備)

大型トラックにとって特に死角となる左折時の巻き込み事故を予防する機能に代わって、車両右側や車線変更時の危険を検出する機能を新たに搭載した「アクティブ・サイドガード・アシスト2.0」を新規搭載しました。

従来モデルに搭載している機能では、車両左側の対象物をミリ波レーダーで検出するとドライバーにランプで警告し、続けて左方向にハンドル操作を出すと警報音で警告します。さらにレーダーが車両左で並走して動く対象物を検知し、走行を続けると危険があると判断した場合、車両の走行速度が時速20km以下の領域で被害軽減ブレーキを作動して車両を緊急停止します。

新型モデルに搭載した「アクティブ・サイドガード・アシスト2.0」は、車体右側にもレーダーを搭載し、検出範囲を右側にも拡大しました。同機能は、左折時に代わって、右折時に自転車や歩行者を検出した場合に、警報音で警告を行います。また、左車線又は右車線への車線変更を行う時に隣のレーンに走行車両がいる場合にも警告を行い、より広い範囲での危険対応をサポートします。

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

【アクティブ・サイドガード・アシスト2.0の機能】

1. 助手席側の危険検出

左折時に車両の左側を並行して走行する自転車や歩行者をレーダーで検出し、警報音とランプでの警告を行います。さらに危険が避けられないと判断した場合には、被害軽減ブレーキを作動させて車両を緊急停止させます。

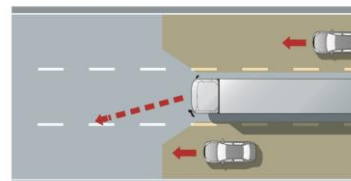
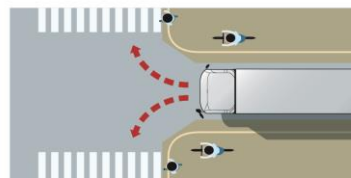
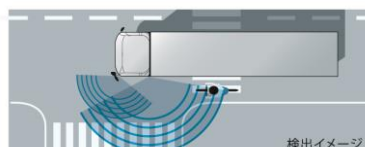
2. 左折・右折時の危険検出

左折時にくわえ、右折時に自転車や歩行者を検出した場合にも警告を行います。

3. 車線変更時の危険検出

車線変更を行う時に隣のレーンを走っている車両がいる場合に、警告を行います。

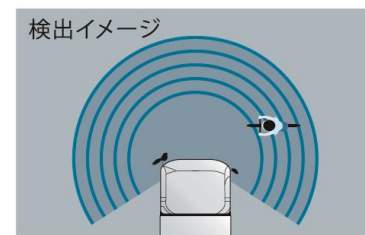
※「アクティブ・サイドガード・アシスト2.0」は、並走する歩行者、自転車の巻き込みなどを想定してブレーキ操作をサポートするように装備しておりますが、必ずしも衝突を回避できるものではありません。



■前方の自転車や歩行者を検知し、危険を警報する低速走行時前方衝突警報装置「Front Blind Spot Information System (フロント・ブラインドスポット・インフォメーション・システム)」

(全車標準装備)

新型モデルに新規搭載した低速走行時前方衝突警報装置「Front Blind Spot Information System」は、発進時に前方に接近する歩行者や自転車を検出し、マルチファンクションモニター上で情報信号または衝突警告信号を発し、衝突の危険を警報するシステムです。特にドライバーの死角となりやすい前方直下の障害物を検知して警告することで、事故の予防をサポートし、安全機能のさらなる向上を図りました。



■バックでの走行中の安全を守るリヤビューカメラ

(全車標準装備)

車両の後方をモニターに表示することで、後進時の安全をサポートする高性能なりやビューカメラを標準装備しました。



三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町10番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

⑤キャブデザインにふそうブラックベルトを採用し、エクステリアデザインを一新

■ふそうブラックベルトデザインを大型トラックにも展開
 新型「スーパープレート」はキャブデザインも一新し、小型トラックや大型観光バスで採用するふそうブラックベルトデザインを採用し、大型トラックにふさわしい新たなデザインに生まれ変わりました。より洗練され、空力特性も高めたデザインは洗練さと機能性を兼ね備え、より使いやすいキャブに進化しています。また、樹脂部品の塗装を排除し、環境に配慮した表面処理を採用することで、製造工程での CO₂削減にも貢献しています。



■新デザインのフル LED ヘッドライトを搭載

(全車標準装備)

キャブデザインの一新に伴い、フォグランプとターンランプを一体化した新たなデザインのフル LED ヘッドライトを新規搭載しました。空力特性の向上にも貢献し、明るさもアップして安全走行をサポートします。



■LED リヤコンビネーションランプの仕様を変更

(全車オプション装備)

従来モデルでオプション設定した LED リヤコンビネーションランプの点灯方式が新しくなり、右左折時には曲がる方向に流れるように光るシーケンシャル点灯式パターンを採用しました。鮮やかな発光で後続車からの視認性を向上させ、安全な走行に貢献します。



⑥運転周りの操作をよりスムーズにする各種装備も搭載

■FUSO イージーアクセスキー(全車標準装備)

鍵をポケットなどに入れて持っているだけで、ロック/アンロックスイッチを押すことでドアの施錠及び解錠が可能です。鍵を差し込まなくても、エンジンが始動できます。



三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
 Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

■電動パーキングブレーキ(全車標準装備)

小さな力で確実に操作できる電動パーキングブレーキを新たに標準装備しました。手動操作の他、自動解除や自動作動の機能も搭載し、操作忘れによるトラブルも低減します。



以上

三菱ふそうトラック・バス株式会社について

三菱ふそうトラック・バス株式会社(MFTBC)は、ダイムラートラック社が 89.29%、三菱グループ各社が 10.71%の株式を保有し、川崎市に本社を置く商用車メーカーです。90 年以上の歴史を持つ FUSO ブランドの、小型、中型、大型トラックやバス、産業用エンジンを含む製品を世界約 170 の市場向けに開発・製造・販売しています。2017 年、初の量産型電気小型トラック「eCanter」を市場に導入し、2019 年には、日本の商用車市場のベンチマークとなる、SAE レベル 2 相当の高度運転支援技術を搭載した大型トラック「Super Great」を商用車メーカーとして初めて日本に導入しました。MFTBC は、ダイムラー・インドア・コマーシャル・ビークルズ社(DICV)とともにダイムラー・トラック・アジアの一員として、製品開発、部品調達、生産などの分野で協力し、お客様に最高の価値を提供しています。

FUSO ブランドについて

「FUSO」はダイムラートラックのブランドの一つです。世界 170 以上の市場において小型、中型、大型のトラックやバスといった幅広い商用車や、産業エンジン、コネクティビティソリューションを展開しています。日本の商用車業界における象徴的ブランドであり、90 年にわたって、日本ならではの品質や熟練技術によって、効率性や安全性、快適性を追求した商品を提供してきました。特に小型トラックセグメントの商品ラインアップで評価されており、小型トラック「キャンター」は世界中の様々な市場でトップシェアを獲得しています。2017 年には日本初の量産型電気小型トラック「eCanter」を発売し、FUSO は e モビリティにおけるパイオニアとしての地位を確立しました。FUSO のブランドスローガンである「Future Together」は、私たちがお客様に対し安全かつサステナブルな輸送ビジネスを共に未来へ繋いでいくことを約束する意思が込められています。

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888